

# 環境マネジメントシステム

国際規格(ISO14001)に基づく環境マネジメントシステムの構築・運用に取り組んでおり、その認証取得目標は次のとおりです。

- 国内製造工場は1997年度末まで（国内製造全11工場認証取得完了：1997年12月）
- 主要な開発およびサービス関連の事業所は2000年度末まで（4事業所）

なお、環境マネジメントシステムは、グループをあげて取り組む必要があるため、関係会社\*1の認証取得目標も定めています。

- 主要な国内・海外の関係会社は1998年度末まで（65事業所）

## 外部認証の取得実績

### 開発・サービス事業所

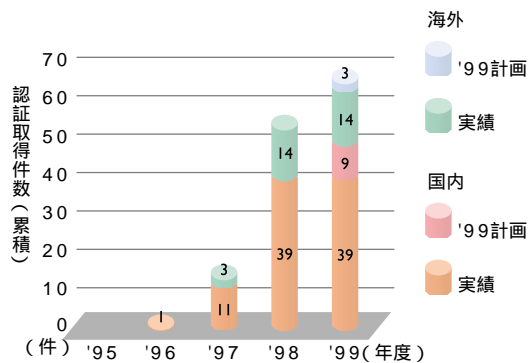
1998年度は、2事業所において認証を取得し、目標を達成しました。

- 富士通研究所（厚木地区） 1998年11月
- 南多摩工場 1999年 2月

また、認証取得済事業所については、サーベイランス審査\*2において計22件（11事業所）の指摘事項がありましたが、すべて改善を行いました。

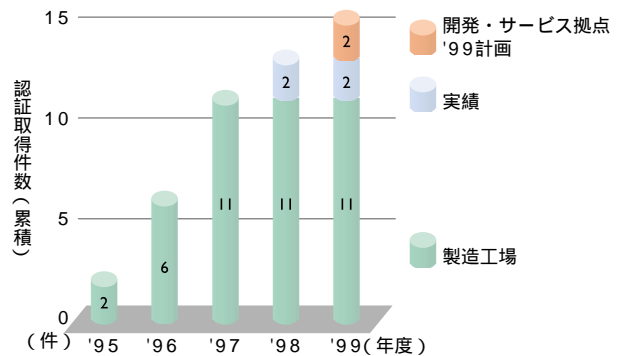
### 関係会社

国内28事業所、海外11事業所で認証を取得しました。これまでに国内・海外合わせて、計53事業所（国内39事業所、海外14事業所）で認証を取得しています。



認証取得実績と計画  
（国内・海外の関係会社）

事業所全体の再構築などの理由により、やむを得ず目標どりの認証取得ができなかった国内9事業所および海外3事業所については、目標年度を1999年度末まで延期しました。



認証取得実績と計画（富士通）

## 国内関係会社

富士通機電（新潟）	4月
アドバンテスト（群馬）	4月
富士通アイ・ネットワークシステムズ	4月
富士電気化学（山陽）	7月
富士通高見澤コンポーネント（技術開発センター）	7月
富士通周辺機	8月
しなの富士通	8月
富士通量子デバイス（山梨）	8月
富士通電装（下館）	9月
富士通機電（東京）	10月
富士通電装（古殿）	10月
富士電気化学（湖西）	10月
新庄富士通ゼネラル	10月
一関富士通ゼネラル	10月
九州富士通エレクトロニクス（宮崎）	11月
富士通電装（協和）	11月
富士通宮城エレクトロニクス	11月
富士通電装（開城）	12月
富士通化成	12月
富士通アイソテック	12月
浜松富士通ゼネラル	1月
富士通ゼネラル（川崎/電子デバイス事業部）	1月
富士通メディアデバイス（東北・青森）	2月
富士通オートメーション	3月
富士通シンター（湯本・いわき）	3月
島根富士通	3月
新光電気工業（新井）	3月
富士通システムコンストラクション	3月

\*1 関係会社：  
連結子会社および持分法適用会社。

\*2 サーベイランス審査：  
1年ごとに環境マネジメントシステムの有効性と改善向上の事実を確認するための審査。

## 海外関係会社

富士通ICLエスパーニャ (スペイン).....	4月
富士通マイクロエレクトロニクス・アジア (シンガポール).....	4月
富士通マイクロエレクトロニクス (マレーシア).....	5月
富士通タイランド (タイ).....	5月
富士通アイソテック・アイルランド (アイルランド).....	7月
富士通コンポーネント・マレーシア (マレーシア).....	7月
富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・フィリピンズ (フィリピン).....	11月
富士通オーストラリア (オーストラリア).....	12月
富士通コンピュータズ (フィンランド).....	12月
富士通蘇州 (中国).....	12月
富士通インディア・テレコム (インド).....	3月

## 主な活動内容

- 全社的な取り組みの基本となる次の共通規定を改定しました。
  - ・ 資材、物品などの調達にかかわる環境影響評価規定 (資材・物品などの調達に関する環境影響評価の実施、および取引先に対して環境負荷を低減する活動を実施することを目的とする。)
- 内部環境監査員教育を2回行い、計58名の監査員を育成しました (登録内部環境監査員 累計367名)。
- 内部環境監査を認証取得工場にて実施し、延べ889件の指摘事項をすべて改善しました。
- 認証取得工場において各種教育や事故・緊急訓練などを実施しました。

また、グループ全体を対象に次の活動も行いました。

- さらなる環境意識定着化のための講演会実施  
計34回・695名参加
- 構築・運用ノウハウの水平展開のための実務者を対象にした交流会の実施 (社内および国内の関係会社 計3回・168名参加)
- 情報共有化のためのイントラネットによる共通情報の発信
  - ・ 認証審査時の指摘事項 71件
  - ・ 内部環境監査員登録リスト 367名

## 1999年度の主な実施計画

- ISO14001認証取得計画
  - ・ 開発・サービス関連事業所 2事業所
  - ・ 国内・海外関係会社 12事業所
- 環境マネジメントシステムの向上
  - ・ 環境影響の相互比較、情報共有 (総合監査制度の運用)
  - ・ 間接的な環境影響の削減 (統括機能、生産・製造技術、研究・開発、資材・事務用品購入などの各業務)
- 環境マネジメントシステムおよび品質マネジメントシステムの統合化を検討



事故・緊急訓練 (小山工場)